

# 普通徴収切替理由書 兼 仕切紙

## 記入例

普通徴収の個人別明細書の該当理由を集計し、提出先の市区町村名、指定番号及び給与支払者名称をご記入の上、特別徴収分と普通徴収分の個人別明細書の間に仕切紙として添付してください。

市区町村名	<b>国分寺市</b>	指定番号	<b>999999</b>
給与支払者名称	<b>株式会社 国分寺商会</b>		

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収 (乙欄該当者など)	<b>2</b> 人
普C	給与が少なく税額が引けない (年間の給与支給額が100万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期 (例: 給与の支払が毎月でない)	<b>3</b> 人
普E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び休職者	<b>1</b> 人
合計		<b>6</b> 人

(摘要)

**普D**

生計維持料 新生命 円 旧生命

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。
- 合計人数は総括表の「普通徴収(個人納付)」欄と一致するようにしてください。複数の該当理由がある場合は、いずれか一つに人数を記入してください。
- 符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限りです。

# 普通徴収切替理由書 兼 仕切紙

普通徴収の個人別明細書の該当理由を集計し、提出先の市区町村名、指定番号及び給与支払者名称をご記入の上、特別徴収分と普通徴収分の個人別明細書の間に仕切紙として添付してください。

市区町村名		指定番号	
給与支払者名称			

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収 (乙欄該当者など)	人
普C	給与が少なく税額が引けない (年間の給与支給額が100万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期 (例: 給与の支払が毎月でない)	人
普E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び休職者	人
合計		人

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。
- 合計人数は総括表の「普通徴収(個人納付)」欄と一致するようにしてください。複数の該当理由がある場合は、いずれか一つに人数を記入してください。
- 符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限りです。